

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
 Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting
 (2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))
 (Ryukoku University,(Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第1会場
 Venue 1

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	1-1	9:00-9:25	日向 貴久 (酪農学園大学)	TMRセンターにおける常勤雇用が自給飼料費用価に及ぼす影響 —北海道における農場制型TMRセンターを対象に— * 濱村 寿史(北海道立総合研究機構酪農試験場)
	1-2	9:25-9:50		温暖地の水田作経営における子実用トウモロコシ生産の課題 * 杉戸 克裕(農業・食品産業技術総合研究機構)
	1-3	9:50-10:15		繁殖和牛農家における血統選択の意思決定に関する分析 * 井上 賢哉(明治大学大学院) 廣政 幸生(明治大学)
	1-4	10:15-10:40	小松 知未 (北海道大学)	新型コロナ禍が岡山県の大規模水田農業経営体を与えた影響 —酒米及び業務用主食米を中心とする米麦二毛作農業法人から— * 大仲 克俊(岡山大学)
	1-5	10:40-11:05		大規模稲作経営の規模拡大と作業構造の変化—茨城モデル水稲メガファーム育成事業及びスマート農業実証プロジェクト参画経営を事例として— * 清水 ゆかり(農研機構) 石川 哲也(農研機構) 梅本 雅(農研機構)
	1-6	11:05-11:30		都市農業における農業経営情報システムによる情報管理の効果 —野菜作での導入事例の比較分析— * 坂保 三仁(東京都農林総合研究センター, 東京大学) 植松 光代(東京都農林総合研究センター) 八木 洋憲(東京大学)
昼休み		11:40-13:10	新山 陽子 (立命館大学)	ミニワークショップ 「研究者の現在と将来—大学での育成と社会での仕事を考える—」 ・ オープニング … 連携委員会 ・ 連携委員長あいさつ … 福田 晋(農業経済学会会長・九州大学) ・ 座長解題 … 新山 陽子(立命館大学) ・ 研究者育成側からの問題提示 … 近藤 巧(北海道大学)、中嶋康博(東京大学)、足立芳宏(京都大学) ・ 研究者採用側からの問題提示 … 内田多喜生・小田志保(農林中金総合研究所)、 日隈崇秀・松原拓也(三菱UFJリサーチ&コンサルティング)、 杉中 淳(農林水産省)、高橋克也(農林水産政策研究所) ・ 会場とのディスカッション、座長まとめ ・ クロージング … 連携委員会
午後	1-7	13:20-13:45	青山 浩子 (新潟食料農業大学)	集落営農組織における集落外出身従業員の組織・地域適応行動と課題 渡辺 日奈乃(東北大学) * 角田 毅(東北大学大学院) 中村 勝則(秋田県立大学) 藤井 吉隆(愛知大学)
	1-8	13:45-14:10		農業法人における管理職者への権限委譲と人事評価 —施設野菜作法人A社の事例分析— * 飯田 拓詩(東京農業大学大学院) 堀部 篤(東京農業大学)
	1-9	14:10-14:35		牧場従業員の就業理由と余暇活動の関係性 —酪農におけるUJターン者を対象に— * 上野 綾(北海道大学大学院農学院) 小林 国之(北海道大学大学院農学研究院)
	1-10	14:35-15:00	八木 洋憲 (東京大学)	集落営農におけるイノベーション・プロセスの分析 —「探索」と「活用」を分析視点として— * 山田 将太郎(京都大学)
	1-11	15:00-15:25		農業経営者の経営判断基軸の形成と心理的資本 —独自販路を開拓する離職就農者を事例として— 西元 茉那(神戸大学大学院) * 中塚 雅也(神戸大学大学院)
		16:00-18:00	農業経済学関連学会協議会	

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University, (Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第2会場

Venue 2

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	2-1	9:00-9:25	藤 栄 剛 (明治大学)	日本の農業における個別経営と組織法人経営の生産効率の比較 —2004 年から 2018 年まで— * 董 琪 (環日本海経済研究所)
	2-2	9:25-9:50		耕地分散が規模拡大に及ぼす影響 * 川崎 賢太郎 (東京大学)
	2-3	9:50-10:15	首藤 久人 (筑波大学)	法人経営は家族経営よりも効率的か? —稲作単一経営を対象として— * 藤 栄 剛 (明治大学) 仙田 徹志 (京都大学)
	2-4	10:15-10:40		大豆作における作付規模の拡大に伴う全要素生産性の向上 * 小林 創平 (農研機構・九州沖縄農業研究センター) 國光 洋二 (農研機構・農村工学研究部門)
	2-5	10:40-11:05	澤内 大輔 (北海道大学)	北海道の稲作における全要素生産性と米の市場評価 —品質向上を目的とした研究開発を考慮して— 八畑 知礼 (筑波大学生物資源学類) * 首藤 久人 (筑波大学生命環境系) 茂野 隆一 (筑波大学生命環境系)
	2-6	11:05-11:30		農業政策金融が稲作農家の労働生産性成長に与える影響の分析 —米生産費調査を用いた費用関数分析から— * 伏木 優介 (東京大学) 齋藤 勝宏 (東京大学)
午後	2-7	13:20-13:45	沈 金虎 (京都大学)	中国農業成長の計量経済分析 * 李 冠軍 (神戸大学)
	2-8	13:45-14:10	阿久根 優子 (日本大学)	世界CGEモデルにおける地域統合に伴うセレクションバイアス —気候変動による穀物収量変動の途上国の影響評価を事例として— * 國光 洋二 (農研機構農村工学研究部門)
	2-9	14:10-14:35		日本のかんしよ単収への経済状況・気候変動の影響 —時系列分析による影響の地域差の検討— * 木村 勇輝 (東京大学)
	2-10	14:35-15:00	岡川 梓 (国立環境研究所)	気候変動による環境変化と離農行動 —農林業センサスの個票を用いた分析— * 岡村 伊織 (明治大学大学院) 藤 栄 剛 (明治大学) 仙田 徹志 (京都大学)
	2-11	15:00-15:25		有機農業を行う稲作経営体の類型化 —2020年農林業センサス農林業経営体調査個票を用いた分析— * 楠戸 建 (農林水産政策研究所)
	2-12	15:25-15:50		有機農業就農の支援に関する選好分析 —農業大学校生徒を対象とした混合ロジットモデルによる推計— * 鶴巻 裕輝 (東京大学大学院) 佐藤 趙 (東京大学大学院) 川崎 賢太郎 (東京大学大学院) 鈴木 宣弘 (東京大学大学院)
16:00-18:00			農業経済学関連学会編集委員長会議	

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University, (Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第3会場

Venue 3

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	3-1	9:00-9:25	窪田 さと子 (帯広畜産大学)	牛の伝染性リンパ腫の防疫対策に関する検討 —宮城県における小規模繁殖農家を対象に— * 孟 源 (東北大学) 梁 瀚中 (東北大学) 石井 圭一 (東北大学)
	3-2	9:25-9:50	楠戸 建 (農林水産政策研究所)	デジタルネイティブ世代の農村共同体との親和性 —アンケート調査の2次分析による探索的計測— * 渡辺 靖仁 (山梨大学)
	3-3	9:50-10:15	吉田 真悟 (農林水産政策研究所)	外国人技能実習制度における在留資格移行の要因決定 —順序ロジットモデルによる計量分析— * 永草 光葉 (東京大学農学生命科学研究科) 佐藤 赳 (東京大学農学生命科学研究科) 川崎 賢太郎 (東京大学農学生命科学研究科) 鈴木 宣弘 (東京大学農学生命科学研究科)
	3-4	10:15-10:40		中山間地域における農業の継続および規模拡大の決定要因 —兵庫県養父市における計量的研究— * 安田 公治 (青森公立大学, 神戸大学) 衣笠 智子 (神戸大学) 衛藤 彬史 (兵庫県立人と自然の博物館)
	3-5	10:40-11:05	中嶋 晋作 (明治大学)	機械学習による遊休農地所有者の意向予測 —千葉県と茨城県の農地情報から— * 栗原 伸一 (千葉大学) 丸山 敦史 (千葉大学)
	3-6	11:05-11:30	野村 久子 (九州大学)	肥料生産事業者の法令遵守強化にナッジは有効か? —国内全事業者を対象としたナチュラル・フィールド実験から— * 佐々木 宏樹 (農林水産政策研究所)
午後	3-7	13:20-13:45	中嶋 晋作 (明治大学)	米契約生産のメカニズム * 鎌田 譲 (北海道大学)
	3-8	13:45-14:10	氏家 清和 (筑波大学)	食生活の外部化と米消費の多様化 谷 顕子 (高崎健康福祉大学) * 住本 雅洋 (石川県立大学) 草苅 仁 (高崎健康福祉大学)
	3-9	14:10-14:35		ホームスキャンデータを使ったAIDSによる消費者需要分析 —COVID-19前後の構造比較— * 若松 宏樹 (農林水産政策研究所) 伊藤 暢宏 (農林水産政策研究所) 丸山 優樹 (農林水産政策研究所)
	3-10	14:35-15:00	八木 浩平 (神戸大学)	情報提供が大豆ミート需要に与える影響 * 谷口 裕香 (東京大学) 佐藤 赳 (東京大学) 川崎 賢太郎 (東京大学) 鈴木 宣弘 (東京大学)
	3-11	15:00-15:25	谷 顕子 (高崎健康福祉大学)	野菜の取引における卸売市場の買い手の選好分析 —実務者を対象としたベストワーストスケールリング— * 佐野 友紀 (東京大学大学院) 佐藤 赳 (東京大学大学院) 川崎 賢太郎 (東京大学大学院) 鈴木 宣弘 (東京大学大学院)

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University, (Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第4会場

Venue 4

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	4-1	9:00-9:25	白木沢 旭児 (北海道大学)	MSA余剰農産物協定をめぐる日米交渉—1953～60年— * 伊藤 淳史 (京都大学)
	4-2	9:25-9:50	磯田 宏 (九州大学)	2010年代の政権交代による市町村の農業財政への影響 —農業農村整備事業費(普通建設事業費)を対象に— * 小嶋 大造 (東京大学)
	4-3	9:50-10:15		都市・農村財政の歳入・歳出構造とその変化 —1990年と2015年における全国の市区町村データを用いて— 福田 耕平 (東京大学) * 小嶋 大造 (東京大学) 安藤 光義 (東京大学)
	4-4	10:15-10:40	濱田 健司 (JA共済総合研究所)	企業向け農園等を活用した障害者雇用支援サービスに関する一考察 * 直江 秀一郎 (農林水産省 農林水産政策研究所)
	4-5	10:40-11:05	石田 章 (神戸大学)	「食の貧困」をめぐる研究動向と方法論的考察 —母子世帯を中心として— * 上田 遥 (日本学術振興会)
	4-6	11:05-11:30	大仲 克俊 (岡山大学)	解除条件付き農地貸借による「農業」からの農業参入 —市町村段階の運用実態に依拠した農地貸借制度の検討— * 古田 恒平 (明治大学)
午後	4-7	13:20-13:45	渡部 博明 (農研機構 西日本農業研究センター)	瀬戸内地方における水田二毛作の存立構造 —岡山県と香川県の比較分析— * 西川 邦夫 (茨城大学)
	4-8	13:45-14:10	鈴木 源太郎 (東京農業大学)	住民主導型農泊地域の取組課題と展開方向 —長崎県西海市を例に— * 平口 嘉典 (女子栄養大学) 福田 竜一 (農林水産政策研究所)
	4-9	14:10-14:35	柳村 俊介 (摂南大学)	零細農家が抱える継承問題とその要因 —長野県安曇野市を事例に— 奥原 結斗 (信州大学 学術研究院(農学系)) * 小林 みずき (信州大学 学術研究院(農学系))
	4-10	14:35-15:00		新規参入者による優良樹園地確保の要因 —安心社会におけるコミットメント関係に着目して— 吉田 護 (東京農業大学大学院) * 堀部 篤 (東京農業大学)

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University, (Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第5会場

Venue 5

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	5-1	9:00-9:25	野口敬夫 (東京農業大学)	平飼い採卵養鶏業者の販売チャネルの選択と需給調整 吉松 良(北海道大学) 今井 遼太郎(北海道大学) 加藤 博美(北海道大学) * 清水池 義治(北海道大学)
	5-2	9:25-9:50	木南莉莉 (新潟大学)	Eコマースによる青果物の無店舗小売事業の継続的な事業運営の特徴 * 末永 千絵(秋田県立大学)
	5-3	9:50-10:15		中国におけるコロナ禍前後の農産物電子商取引と消費者の購買に関する研究 * LIU YIXIN(東京農工大学大学院) 杉田 直樹(宇都宮大学)
	5-4	10:15-10:40	櫻井清一 (千葉大学)	中国における地域ブランド緑茶のフードシステムの実態と品質問題 —浙江省「西湖龍井」を事例に— * 李 娜(京都大学)
	5-5	10:40-11:05		地場流通システムの構築による地域農業の維持 —秋田県内の地場流通を事例として— * 川崎 訓昭(秋田県立大学) 中村 勝則(秋田県立大学) 鷲尾 環(秋田県立大学) 孫 昭(秋田県立大学) 白崎 友也(秋田県立大学) 長濱 健一郎(秋田県立大学)
	5-6	11:05-11:30	内藤重之 (琉球大学)	小ロット農産物巡回集荷の成立要因 —異なる流通業態の事例分析— * 齋藤 啓夢(東京農工大学大学院) 野見山 敏雄(東京農工大学)
午後	5-7	13:20-13:45	松下秀介 (京都大学)	スマート農業技術の採用と経験による学習の戦略に関するモデル分析 —学習効果の移転可能性に注目して— * 武藤 幸雄(香川大学)
	5-8	13:45-14:10	安藤光義 (東京大学)	農地市場問題の方法論 —クオリタティブ・ソーシャル・ネットワーク分析の意義— * 井坂 友美(ニューカッスル大学大学院)
	5-9	14:10-14:35	関司直也 (法政大学)	地域活用型小水力発電の成立要件 * 野津 喬(早稲田大学)
	5-10	14:35-15:00		ため池管理能力の獲得とその傾向に関する一考察 * 柴崎 浩平(京都大学大学院農学研究科) 中塚 雅也(神戸大学大学院農学研究科) 野村 久子(九州大学大学院農学研究科)

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University,(Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第6会場

Venue 6

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	6-1	9:00-9:25	松下 京平 (滋賀大学) Kyohei Matsushita (Shiga University)	Harvest Losses due to Moral Hazard of Outsourcing Services: Evidence from Rice Business Farms in China * Xue Qu (The University of Tokyo) Daizo Kojima (The University of Tokyo) Laping Wu (China Agricultural University) Mitsuyoshi Ando (The University of Tokyo)
	6-2	9:25-9:50		An empirical study on technical efficiency of agricultural production in rural China: A stochastic frontier output distance function approach * Xinyi Li (Kyoto University) Junichi Ito (Kyoto University)
	6-3	9:50-10:15	伊藤 順一 (京都大学) Junichi Ito (Kyoto University)	Farmers' Preferences for Adopting Smart Technologies: The Evidence from the Visualization System in China * Siqi Tang (The University of Tokyo) Takeshi Sato (The University of Tokyo) Kentaro Kawasaki (The University of Tokyo) Nobuhiro Suzuki (The University of Tokyo)
	6-4	10:15-10:40		Impact of Direct Payments on Cropping Patterns of Dairy Farmers: Evidence from Spatial Regression Discontinuity Design * Tomoaki Murakami (The University of Tokyo) Tatsuya Ogura (The University of Tokyo) Takeshi Sato (The University of Tokyo)
	6-5	10:40-11:05	Keshav Lall Maharjan (広島大学) (Hiroshima University)	The incentive to participate in sustainable food production: A choice experiment with members and non-members of community supported agriculture * Takeshi Sato (The University of Tokyo) Daichi Toriyama (Central Union of Agricultural Co-operatives) Christina Gugerell (The University of Natural Resources and Applied Life Sciences, Vienna) Christine Hvitsand (Norwegian University of Life Sciences) Marianne Penker (The University of Natural Resources and Applied Life Sciences, Vienna) Nobuhiro Suzuki (The University of Tokyo)
	6-6	11:05-11:30		The Current Career Selection Tendencies of Youth in Hokkaido (Japan) and its Relationship with the Immigrant Workforce * Muhammad Usman (Hokkaido Agriculture Facilitators) Mari Igarashi (Hokkaido Agriculture Facilitators)
午後	6-7	13:20-13:45	青柳みどり (国立環境研究所) Midori Aoyagi (National Institute for Environmental Studies)	How did COVID-19 affect rural Myanmar? - Impact analysis using delinquency data of a microfinance institution - Kunio Asaoka (The University of Tokyo) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo) Takao Yurugi (The University of Tokyo)
	6-8	13:45-14:10		Smallholders Inclusion in Staple Food Contract Farming: Collective Action Approach and its Impact on Farmers Income in Vietnam Van Thi Cam Nguyen (Tohoku University) * Eustadius Francis Magezi (Tohoku University) Tsuyoshi Sumita (Tohoku University)
	6-9	14:10-14:35	野村久子 (九州大学) Hisako Nomura (Kyushu University)	How does the Farmland Market Respond to a Weather Shock?: Evidence from Transaction Data in Taiwan * Yu-Ching Shen (Kyoto University)
	6-10	14:35-15:00		Farmers' Community Based Flood Risk Communication and Their Adaptation Strategies. A Case Study in a 'Char' Land Area of Sirajganj District Bangladesh * Md Omar Faruk (Hiroshima University) Keshav Lall Maharjan (Hiroshima University)
	6-11	15:00-15:25		Analyzing Factors of Willingness to Work or Pay for the Management of Atulayan Bay Marine Protected Area in Sagñay, Camarines Sur, Philippines: Does Social Capital Help Subserve Fisherfolks' Cooperation for Coastal Resource Governance? Joela Mizchelle A. dela Vega (Kochi University & Partido State University) Raul G. Bradecina (Partido State University) * Teruyuki Shinbo (Kochi University)

日本農業経済学会 2022年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2022 AESJ Annual Meeting

(2022年3月27日 龍谷大学 (Zoomによるオンライン開催))

(Ryukoku University,(Online via Zoom) on March 27th, 2022)

第7会場

Venue 7

時間割 Time			座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	7-1	9:00-9:25	中野 優子 (筑波大学) Yuko Nakako (University of Tsukuba)	Seasonal energy intakes of rural rice farmers in Madagascar * Sakiko Shiratori (Japan International Research Center for Agricultural Sciences) Davaatseren Narmandakh (The University of Tokyo)
	7-2	9:25-9:50		Livestock-Derived Foods, Food Security and Child Nutritional Status: Panel Data Evidence From Madagascar Ramahaimandimby Zoniaina (The University of Tokyo) Sakiko Shiratori (Japan International Research Center for Agricultural Sciences) Jules Rafalimanantsoa (The National Office of Nutrition of Madagascar) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-3	9:50-10:15	櫻井 武司 (東京大学) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)	Farmers' Strategies of Crop Diversification and their Regime-switching Behaviors: Evidence from Rural Tanzania * Takefumi Fujimoto (The University of Tokyo) Aya Suzuki (The University of Tokyo)
	7-4	10:15-10:40		Prevailing Research Topics on the Impact of the Covid-19 Pandemic on Food Systems and Agriculture Using a Topic Model * Kosuke Kato (NARO)
	7-5	10:40-11:05	白鳥 佐紀子 (国際農林水産業研究 センター) Sakiko Shiratori (Japan International Research Center for Agricultural Sciences)	Is Demand Side a Key Constraint on Rice Farmers in Sub-Saharan Africa?: Evidence from Rice Sales to the Large-scale Rice Milling Plant in Ghana * Tatsuya Ogura (The University of Tokyo) Joseph A. Awuni (University for Development Studies) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-6	11:05-11:30		Polygamy and Agricultural Efficiency : The Case of Burkina Faso * Asami Ozawa (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
午後	7-7	13:20-13:45	草処 基 (東京農工大学) Motoi Kusadokoro (Tokyo University of Agriculture and Technology)	The Impact of Access to Natural Resources on Peaceful Co-existence between Refugee and Host Communities in Uganda Yuki Tabata (Kyoto University) * Ken Miura (Kyoto University)
	7-8	13:45-14:10	矢倉 研二郎 (阪南大学) Kenjiro Yagura (Hannan University)	A Theoretical Note on Basis Risk and Index Insurance Demand * Wataru Kodama (Kyoto University) Ken Miura (Kyoto University)
	7-9	14:10-14:35		Household Welfare and Intrahousehold Allocation after Marriage Migration: Descriptive Evidence from Urban Zambia * Kirara Homma (Kyoto University) Ken Miura (Kyoto University)